

DXウルトラメソッド(eラーニング特化型)

未来を創るDX人材へ / 最先端の知識とスキルを習得

▶ DX時代を生き抜くための羅針盤

急速に変化するビジネス環境において、DXは企業の成長に不可欠な要素となっています。DXウルトラメソッド(eラーニング特化型)では、DXの基礎から応用までを網羅し、企業のデジタルトランスフォーメーションを成功に導くための実践的なスキルと知見を習得できます。AI、IoT、クラウドなど、最先端のテクノロジーを活用し、ビジネスの課題解決や新たな価値創造を実現するためのヒントが満載です。

▶ 未来を創出するDX人材へ

DX時代において、企業はデジタルに強い人材を求めています。本講座では、DXに必要なスキルセットを体系的に学び、キャリアアップを目指す方々を強力にサポートします。AI、データ分析、クラウドなど、最新のテクノロジーを活用し、ビジネスの未来を創出する人材へと成長しましょう。

▶ 本商品の特徴

1

DXの基礎から応用までを網羅した体系的な学習プログラム

DXの基礎知識から、具体的な業務への応用まで、体系的に学ぶことができます。DXの全体像を把握し、体系的な知識を身につけたい方におすすめです。

2

実践で役立つDXスキルを習得し、ビジネスの課題を解決

ビジネスで役立つDXスキルを習得できます。AI、IoT、データ分析など、最先端のテクノロジーを活用し、具体的な課題解決に繋がるスキルを身につけることができます。

3

時間や場所に縛られず自分だけのペースで学習

いつでもどこでも学習できるeラーニングです。忙しいビジネスパーソンでも、自分のペースで学習を進めることができます。

4

DXの最前線に立つ・常に最新の知識をアップデート

DXは日々進化し続けています。最新のトレンドや技術を取り入れ、受講者の皆様に最新の情報を提供します。

5

個別学習を支える柔軟性

eラーニング形式で、どの世代にも分かりやすく、ライフスタイルに合わせた学習が可能です。

▶ 商品内容のイメージ



▶ 価格と受講までの流れ

価格 ▶ 385,000円(税込)

- 上記の金額は、1名あたり10時間00分の受講料金です。
複数名での受講をご希望の場合は、受講人数分の金額をご購入いただく必要があります。
- 上記の金額は、1名分の10時間00分の受講料です。複数回の受講をご希望の場合は、その都度、同じ金額でのご購入が必要となります。
- 本商品は、LMS(ラーニングマネジメントシステム)を活用して提供されます。
- 本商品は定額制(サブスクリプションサービス)ではございません。

お申し込み

事前説明

契約・購入

アカウント発行

動画視聴

修了証発行

▶ お問い合わせ・ご購入

本商品のご購入や、詳細に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

株式会社ウエストパートナーズ

電話でお問い合わせ：03-6824-5973

ホームページからお問い合わせ：<https://www.westpartners-ma.com>



ホームページ

▶ 収録カリキュラム一覧

1. DXの最新情報と未来予測

- 1-1 生成AIによって増えるシャドーITのリスク
増加するシャドーITが企業にもたらす課題と対策
- 1-2 デジタルツイン・エンタープライズ
複数AIエージェントの未来像
- 1-3 ビジネスアナリシス (Business Analysis) について
データ駆動型の意思決定を支えるアプローチ
- 1-4 AIコンバージェンス: AI技術がもたらす融合と進化
分野を超えたAI技術の統合と新たな可能性
- 1-5 ユニファイドコマース: 新時代のオムニチャネル戦略
顧客体験を革新する統合型コマースの展開
- 1-6 会計のペーパーレス化に見るDX戦略
デジタルツールが変える経理業務とコスト削減
- 1-7 人間やマシンのIDが急増する未来: ID管理の新たな課題
DX時代に必要なアイデンティティ管理の最前線

2. DXがもたらす働き方と技術革新

- 2-1 SDV (ソフトウェアディファインドビークル)
ソフトウェア主導で変わるモビリティの未来
- 2-2 DX化と働き方: 新しいワークスタイルの実現へ
テクノロジーで変わる職場環境と労働文化
- 2-3 AIエージェント: 進化する自律型システムの可能性
ビジネスと生活を支えるAIエージェントの展望
- 2-4 Software Defined X
製造からサービスまでを再定義する技術革新
- 2-5 SLMとLLM: AIモデルの新時代に向けた課題と展望
AIモデルの多様化とその影響を考える
- 2-6 ChatGPT Search: 新しい情報検索体験の始まり
生成AIがもたらす検索エクスペリエンスの革新
- 2-7 DX時代における人材の育成・獲得
人材戦略で競争力を高める方法

3. 高度なDX戦略とフレームワーク

- 1-1 DXの次世代フレームワーク
デジタルビジネスモデルの最前線/競争優位性を高めるDX戦略の設計方法
- 1-2 エマージングテクノロジーの統合
生成AIの活用事例と限界/IoTとエッジコンピューティングの連携
ブロックチェーンとDXの相乗効果
- 1-3 変革の規模を拡大するアプローチ
DXのスケーリング手法/成功事例と失敗例/グローバル市場へのDX適用
- 1-3 DXがビジネスに及ぼす影響
DXが企業のビジネスモデルや業務プロセスに与える影響を説明します。
- 1-4 DXによる新規事業の創出
スタートアップに学ぶDXイノベーション/DXを活用した新規事業モデルの
設計と実現
- 1-5 未来予測と不確実性への対応
AGIの基本概念とDXへの応用可能性/汎用AIがもたらす新たな業務プロセスの
可能性
- 1-7 DXと倫理的考察
技術進化が引き起こす倫理的課題の克服/ASIの未来とDXの境界を考える

4. データ駆動型ビジネスの最前線

- 2-1 高度なデータ活用とアナリティクス
データドリブンな意思決定の精度向上/AI・機械学習モデルの応用と限界
- 2-2 データエコシステムの最適化
データ共有とコラボレーションの実践例/データ市場 (Data Marketplace) の活用
- 2-3 セキュリティとプライバシーの最前線
ゼロトラストセキュリティの実践/ゼロデイ攻撃への対策
- 2-4 業界特化型データ活用事例
宇宙産業におけるデータ活用の最前線/メタバースにおけるデータ活用の
新展開/サステナブルデータの活用 (環境DX)
- 2-5 サイバーフィジカル社会に向けたデータ活用の進化
Society 5.0: 人間中心の未来社会/サイバーフィジカルシステムの
データ循環モデル
- 2-6 ASIが切り開く未来のデータ分析
ASIによる完全自動化データ解析の可能性/ASIがもたらすビジネス変革
- 2-7 DXにおけるデータの倫理的課題
データ活用における社会的影響と倫理基準/人間中心のデータエコシステム
構築の重要性

5.顧客体験のデジタル化

5-1 デジタルマーケティング戦略
オンラインチャネルを活用した効果的なマーケティング戦略を説明します。

5-2 カスタマージャーニーマッピング
顧客の購買プロセスを可視化し、最適化する方法を紹介します。

5-3 デジタルチャネルの最適化
デジタルタッチポイントの管理と改善方法を解説します。

5-4 オムニチャネル戦略の実現
一貫した顧客体験を提供するためのオムニチャネル戦略を説明します。

5-5 顧客データの統合と活用
顧客データを統合し、インサイトを得る方法を紹介します。

5-6 パーソナライズドエクスペリエンスの提供
個別ニーズに応じた顧客体験のカスタマイズ方法を説明します。

5-7 顧客フィードバックとデータの活用
顧客の声をデータとして収集し、改善に役立てる方法を解説します。

6.テクノロジーの活用(重複の修正と専門性の強化)

6-1 最新技術の導入と評価プロセス
新技術の導入基準と成功事例を紹介し、失敗事例の教訓を解説します。

6-2 クラウドネイティブアプローチ
クラウドネイティブ技術の特性と導入方法を解説します。

6-3 ハイブリッドクラウドとエッジコンピューティング
ハイブリッドクラウドとエッジコンピューティングの活用事例を紹介します。

6-4 デジタルツインとシミュレーション
物理システムのデジタルコピーを活用したシミュレーション技術を解説します。

6-5 セキュリティとプライバシー強化技術
最新のセキュリティ技術とプライバシー保護手法を紹介します。

6-6 サステナブル技術とエコフレンドリーなDX
環境に配慮した技術導入とそのメリットを解説します。

6-7 インテリジェントオートメーション
AIとRPAの統合による業務自動化の導入プロセスを説明します。

7.セキュリティとコンプライアンス

7-1 サイバーセキュリティの基礎
サイバーセキュリティの基本概念と原則を解説します。

7-2 データプライバシーと法規制
GDPRやCCPAなどの主要なデータ保護規制とその遵守方法を説明します。

7-3 リスク管理とコンプライアンスの戦略
リスクアセスメントとコンプライアンスプログラムの構築方法を紹介します。

7-4 インシデント対応とリカバリープラン
インシデント対応のプロセスと事後対策、BCPの重要性を解説します。

7-5 セキュリティのためのベストプラクティス
業界標準に基づくセキュリティ対策のベストプラクティスを紹介します。

7-6 セキュリティ認証と基準
ISO27001やSOC 2など、主要なセキュリティ認証とその基準を解説します。

7-7 コンティンジェンシープランとBCP(事業継続計画)
緊急事態に備えたコンティンジェンシープランとBCPの策定と運用方法を紹介します。

8.実践的ケーススタディ

8-1 DXの成功事例と失敗事例の分析
成功事例と失敗事例から学べる教訓や戦略を分析します。

8-2 ワークショップやグループディスカッション
実践的な学習とディスカッションを通じてDXの理解を深める手法を解説します。

8-3 デジタル推進人材の育成のためのケーススタディ
DXを推進するために必要なスキルと知識を持つ人材の育成方法を紹介します。

8-4 成功事例の共通要因と教訓
成功事例に共通する要因とその学びを分析します。

8-5 失敗事例から学ぶリスク管理
失敗事例を分析し、リスク管理の重要性と方法を解説します。

8-6 ケーススタディの分析手法
ケーススタディを効果的に分析するための手法やフレームワークを紹介します。

8-7 未来予測とシナリオプランニング
将来のトレンドを予測し、シナリオを作成する方法を解説します。

9.業界別のDX成功事例と効果

主要な各業界ごとのDX導入例や活用事例を解説します。
運送業/美容業界/幼稚園/保育園/不動産取引業
不動産賃貸管理業/介護業界/デザイン業界
ウェブサイト制作事業/アパレル業界/漁業
林業/土業/音楽業界/保険業/スポーツ業界

10.DXの未来展望と持続可能性

10-1 量子コンピューティングとそのビジネス応用
量子コンピューターの基礎と、ビジネスでの応用可能性を解説します。

10-2 サステナビリティとDXの関係
DXが持続可能なビジネスモデルに与える影響を解説します。

10-3 次世代AI技術の展望
次世代AI技術の進化と、そのビジネス応用を展望します。

10-4 DXによる新しいビジネスモデルの創出
DXが新たなビジネスモデルを創出する方法を解説します。

10-5 グローバルDXトレンドとベストプラクティス
世界各地でのDXトレンドと、それに基づくベストプラクティスを紹介します。

10-6 技術進化に伴う倫理的課題と対応
技術の進化がもたらす倫理的問題とその対応方法を解説します。

10-7 DXがもたらす社会的インパクトと未来の働き方
DXが社会と未来の働き方に与える影響を展望します。

10-8 持続可能なDXのための長期戦略とエコシステムの構築
持続可能なDXを実現するための長期戦略とエコシステムの構築方法を紹介します。

全カリキュラム合計時間 10時間00分